

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（泊3号炉）
（565）

2. 日時：令和5年8月28日 14時30分～14時40分

3. 場所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）

4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、宮本上席安全審査官、秋本主任安全審査官、

藤原主任安全審査官、田代審査チーム員

北海道電力株式会社：

原子力事業統括部 部長（審査・運営管理担当）、他5名

原子力事業統括部 部長（安全技術担当）※、他9名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

（1）泊発電所3号炉 残されている審査上の論点とその作業方針および作業スケジュールについて

（2）泊発電所3号炉 DB/SA/BF 審査資料の説明状況

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	はい、原子力規制庁のミヤモトですそれではともに3号機の残された審査上の論点と作業スケジュールについてのヒアリングを開始したいと思いますので、事業者説明の方をお願いします。
0:00:13	北海道電力の金岡です。資料の1をもとに論点とスケジュールをまず説明させていただきます。
0:00:20	こちらですけれども、作業方針と作業状況につきましては、当間最新の審査状況を踏まえまして、
0:00:30	耐津波に関わる作業方針、あとは、耐震については作業状況について、
0:00:38	作業状況等を更新させていただいております。
0:00:41	続きましてスケジュールの見直した点でございます。
0:00:45	通しナンバーページで言いますと37ページをご覧ください。
0:00:52	37ページ、当間プラント側にも関わってくるような、ハザード側のスケジュールとなっておりますが、通しナンバーの7番、になりますが、
0:01:02	津波の組み合わせ評価の項目でございます。
0:01:06	こちらにつきましては、至近の面談状況を踏まえまして、審査会合時期を今回、9月の11日の週に2週スライドをさせていただきます。
0:01:17	この時点時点では水位上昇側について説明いたしまして、水位下降側については、説明時期を検討中でございますので、別途、ご提示させていただきます。
0:01:28	続きまして、39ページをご覧ください。
0:01:37	こちらからプラント側の工程となつたりますと通しナンバー21番、ですけれども、
0:01:44	まず地盤の液状化の項目がございます。
0:01:49	こちらにつきましては、五条の耐津波や防潮でございますねそちらの審査を優先させるということで、今回、2月の19日の週に審査会合時期をスライドさせていただきます。
0:02:02	あと、通しナンバー、同じく21番、耐津波設計の燃料等輸送線に関わるスケジュールでございます。
0:02:12	こちら今回個別に書き分けた上で、現時点のスケジュールを
0:02:18	注釈の※7で記載してございます。
0:02:23	金。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:24	はい。
0:02:25	こちらについて今ヒアリング時期の説明をしておりますけれども、審査会合時期が12月上旬に、検討状況を説明するような審査会合時期を設定したいと考えておりますので、
0:02:37	表現を見直しをさせていただきたいと考えてございます。
0:02:41	続きまして、あと、すいませんこのページ、同じページで通しナンバー22番になります。飛ばう調停に関わるスケジュールですけれども、
0:02:52	12月2日の週の審査会合時期、いいですこちらに今回吹き出しを追加してですね、止水目地の構造変更を説明するというので、
0:03:04	ちょっと説明内容を絞るような形で、今回見直しをしております。
0:03:09	安閑試験結果の審査会合時期は12月の4日の週にスライドしてございます。
0:03:15	40ページをご覧ください。
0:03:23	アクセスルート等に関わる資料作成期間を、今回見直しています。4週間ほど短くしてございますけれども、
0:03:35	こちらについては当初、通しナンバー18番、
0:03:38	こちらが関連線で繋がってきておましてそちらが審査会合時期をスライドしておりますのでそれに伴って、
0:03:46	アクセスルートの説明期間を短くしておりますが、審査会合時期等は見直してございません。
0:03:53	論戦とスケジュールの主な変更点は以上でして、もう1種類、になります。資料2の方をご覧ください。
0:04:06	こちらですけれども、BSバックフィットの説明状況をまとめた資料となっております。こちらは、次回9月の7日の耐震に関わる審査会合では、説明予定はないんですけれども、
0:04:20	8月3日の審査会合の結果を受けて更新しておりますので、更新した状況を説明させていただきます。
0:04:29	8月3日の審査会合で、Dsバックフィットについてはこの審査会合の指摘事項すべて、
0:04:38	回答してございますので、
0:04:41	追加での指摘事項はないということで、すべてまとめ資料仕上げ中水色ハッチングというステータスに書いてございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:51	あと、赤文字の箇所につきましては、衛藤、その後、実施いたしましたヒアリングや、8月末の資料一括提出、そういった予定で、赤文字を行使赤文字で記載しております。
0:05:04	あとは、7ページになります。7ページのところで、ハザードのツジに関わる情報を1ヶ所変えているところがありまして、
0:05:14	I Dの69番のところになりますけれども、
0:05:17	57条の電源のところが、ハザードに関わる基準津波の数値を入れ部分が、現状を、
0:05:27	空欄となつてございますので、ハザードのツジありということで今回情報を更新してございます。
0:05:34	主な変更点の説明は以上です。
0:05:38	はい、ありがとうございます。私の方から全体的、全体通してだけ確認です江藤37ページ。
0:05:46	今言われた先ほど言われましたけどCritical2週間後に延びましたと。で、基準津波の方があってただしプラント側に影響する21番。
0:05:57	耐津波設計方針の解析工程の方については、影響がないと、そういう認識でいいですかね。
0:06:03	ガイド電力の金岡です。はい、ご認識の通り、通しナンバー21番の解析工程については、今回は影響なし、変更してございません。以上です。
0:06:13	はい、わかりました。じゃあ他何か確認事項或いはお願いします。
0:06:19	ないですかね。はい。それではじゃこれでヒアリングの方を終了したいと思いますありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。